

高知県感染症発生動向調査（週報）

2026年 第21週 （5月18日～5月24日）

★県内での感染症発生状況

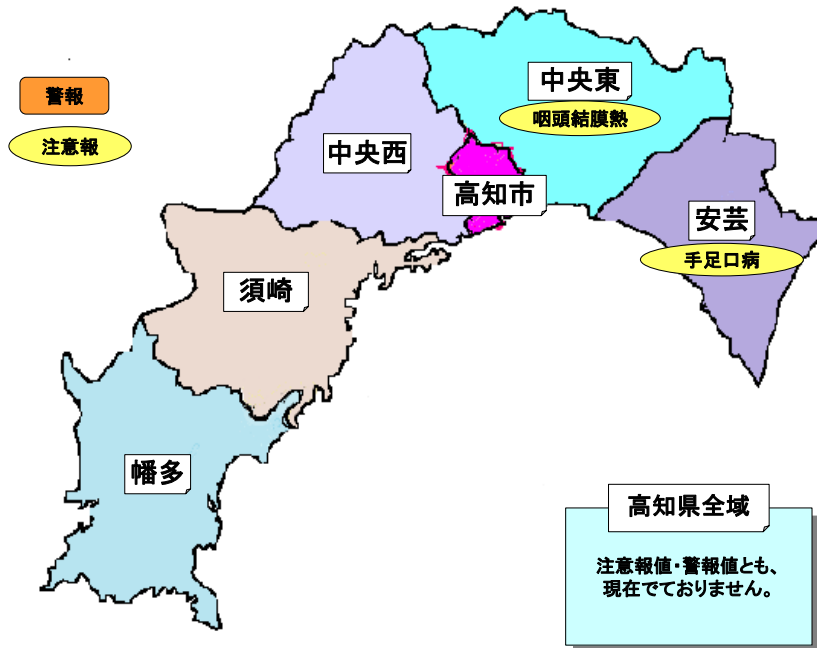
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所別の傾向
感染性胃腸炎	→	2.80	中央西、幡多で急増していますが、中央東で急減しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗	1.15	幡多、中央東、須崎で急増、高知市で増加していますが、中央西で減少しています。
RSウイルス感染症	→	0.40	幡多、須崎で急増していますが、高知市で急減しています。
咽頭結膜熱	→	0.25	中央東で急増していますが、幡多、高知市で急減しています。
ヘルパンギーナ	↑	0.25	須崎、高知市、中央東で急増しています。

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↘	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↘	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別感染症発生状況



★週報の発行日

週報は、毎週「木曜日」の午後3時30分以降に発行します。

ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

★県内で注目すべき感染症

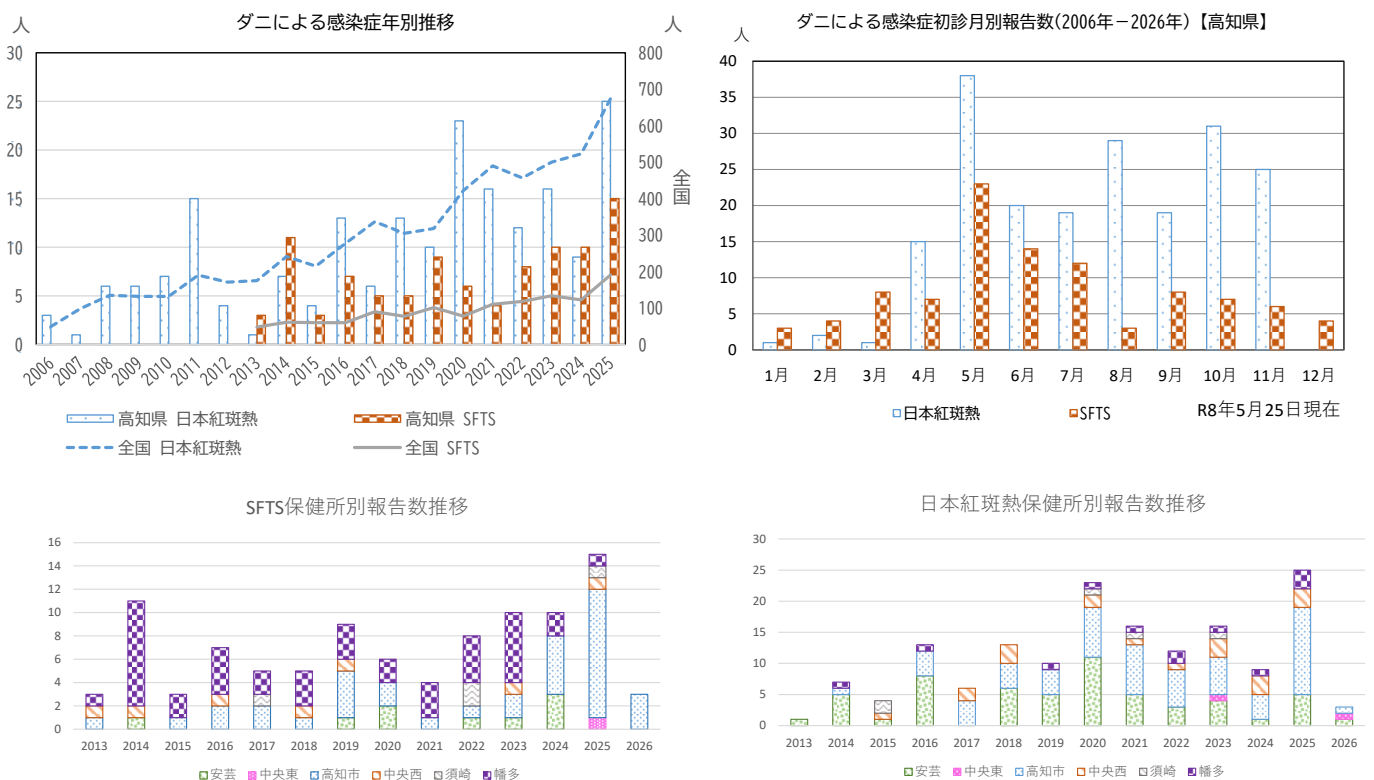
ダニの感染症（SFTS・日本紅斑熱）

第21週に、「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」の報告が高知市保健所管内から2件、「日本紅斑熱」の報告が中央東保健所管内から1件ありました。

屋外に生息する比較的大型（吸血前で3～4mm）のマダニが媒介する感染症には、「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」や「日本紅斑熱」があります。

春から秋にかけては、キャンプ、ハイキング、農作業など、山や草むらで活動する機会が多くなる季節です。野山に生息するマダニに咬まれることで、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります。（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

2025年は、高知県、全国ともに日本紅斑熱、SFTSの報告数が最も多かったので、これからの時期、注意が必要です。（SFTSは2013年から報告開始）



また、ネコやイヌなどの動物が感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので、獣医師に相談しましょう。

●予防方法

- *マダニに「咬まれないようにする」ことが予防策になります。
- *忌避剤（虫よけ剤）を効果的に使用しましょう。（説明書の注意書に沿って使用してください。）
- *飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- *体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●マダニから身を守る方法

- * 野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を避けましょう。
- * 首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。
- * シャツの袖口は軍手や手袋の中に、裾はズボンの中に入れてみましょう。
- * ズボンの裾は長靴の中に入れるか、ズボンの裾に靴下を被せましょう。
- * 野外活動後は、上着や作業着はそのまま家に持ち込まないようにしましょう。また、シャワーや入浴でダニが付いてないかチェックしましょう。「できもの」のように見えることがあります。
- * ガムテープや粘着クリーナーを使って服に付いたダニを取り除く方法も効果的です。



出典: 国立感染症研究所 昆虫医学部

●参考

- ・ 高知県衛生環境研究所ホームページ「マダニが媒介する感染症」
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
4類	日本紅斑熱	1	3	60歳代 男性	中央東
	重症熱性血小板減少症候群	1	3	70歳代 男性	高知市
		1		80歳代 女性	
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	8	60歳代 男性	中央東
	梅毒	1	12	20歳代 女性	高知市

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
21	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐	2	男	須崎	Norovirus GII NT
21	感染性胃腸炎	下痢	1	男	須崎	Norovirus GII NT
21	感染性胃腸炎	39℃, 下痢, 嘔吐	1	女	須崎	Norovirus GII NT
21	突発性発しん	39℃	1	女	須崎	Epstein-Barr virus
						Human herpes virus 6

前週以前に受付

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
20	不明発疹症	発疹	1	男	須崎	Rhinovirus
20	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	40℃, 咳嗽	1	男	須崎	Rhinovirus
20	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	39℃	1	女	須崎	Adenovirus 2

★カルバパネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE) 感染症 耐性遺伝子検出情報

検出情報無し

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	いちほら内科小児科	ノロウイルス 1 例 (2 歳男)
	高知大学医学部附属病院小児科	hMPV 1 例 (2 歳女)
	早明浦病院小児科	咳嗽、発熱の児多数いるも簡易検査では陽性なし
	JA 高知病院小児科	RS ウイルス気管支炎 1 例 手足口病 1 例 ヘルパンギーナ 1 例 hMPV 気管支炎 1 例 溶連菌性の咽頭炎 1 例
高知市	けら小児科・アレルギー科	RS ウイルス気管支炎 1 例 hMPV 気管支炎 3 例 ノロウイルス腸炎 2 例 カンピロバクター腸炎 1 例 COVID-19 1 例
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症 5 例 水痘 1 例 (4 歳女：ワクチン未接種) 胃腸炎が増えている
	ふないキッズクリニック	ノロウイルス 1 例 (1 歳女)
	細木病院小児科	マイコプラズマ感染症 1 例 (11 歳女) ノロウイルス胃腸炎 1 例 (1 歳男) 溶連菌感染症 7 例 感染性胃腸炎 2 例
須崎	もりはた小児科	hMPV 2 例 感染性胃腸炎 16 例 RS ウイルス 1 例 (2 歳) マイコプラズマ肺炎感染 (Lamp 法陽性) 4 例 おたふく風邪 1 例 (7 歳)
幡多	こいけクリニック	hMPV 肺炎 1 例 (11 歳女)

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階

TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696

※この情報に記載のデータは2026年5月26日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合は、週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報 疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）

第21週 令和8年5月18日（月）～令和8年5月24日（日）

高知県衛生環境研究所

定点名 (定点数)	疾病名等	保健所	高知県					計	前週	全国(20週)	高知県(21週未累計) R7/12/29~R8/5/24	全国(20週未累計) R7/12/29~R8/5/17	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎						幡多
急性呼吸器感染症(38)	急性呼吸器感染症(ARI)*		45	156	650	94	55	68	1,068 (28.11)	1,247 (32.82)	177,315 (47.59)	30,807 (810.71)	4,473,561 (1193.59)
	インフルエンザ						1		1 (0.03)	()	527 (0.14)	7,697 (202.55)	1,020,857 (272.08)
	新型コロナウイルス感染症				3			1	4 (0.11)	9 (0.24)	1,395 (0.37)	932 (24.53)	95,092 (25.34)
小児科(20)	咽頭結膜熱			4				1	5 (0.25)	5 (0.25)	974 (0.43)	53 (2.65)	12,043 (5.30)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			2	17	1	1	2	23 (1.15)	17 (0.85)	6,828 (3.02)	668 (33.40)	116,096 (51.12)
	感染性胃腸炎	1	1	30	4	15	5	56 (2.80)	54 (2.70)	11,317 (5.01)	1,149 (57.45)	276,399 (121.71)	
	水痘		1	1				2 (0.10)	1 (0.05)	1,095 (0.48)	46 (2.30)	15,896 (7.00)	
	手足口病	2	1					4 (0.20)	()	1,477 (0.65)	6 (0.30)	6,201 (2.73)	
	伝染性紅斑							()	4 (0.20)	196 (0.09)	144 (7.20)	6,342 (2.79)	
	突発性発疹				2			2 (0.10)	4 (0.20)	823 (0.36)	74 (3.70)	10,517 (4.63)	
	ヘルパンギーナ		1	3		1		5 (0.25)	()	331 (0.15)	9 (0.45)	1,469 (0.65)	
	流行性耳下腺炎						1	1 (0.05)	1 (0.05)	84 (0.04)	6 (0.30)	1,257 (0.55)	
	RSウイルス感染症		1	2		1	4	8 (0.40)	10 (0.50)	633 (0.28)	274 (13.70)	24,456 (10.77)	
眼科(3)	急性出血性結膜炎							()	()	8 (0.01)	()	128 (0.19)	
	流行性角結膜炎							()	()	358 (0.52)	3 (1.00)	5,397 (7.89)	
基幹(8)	細菌性髄膜炎							()	()	10 (0.02)	5 (0.63)	173 (0.36)	
	無菌性髄膜炎							()	()	13 (0.03)	2 (0.25)	293 (0.61)	
	マイコプラズマ肺炎			1			2	3 (0.38)	1 (0.13)	75 (0.16)	35 (4.38)	2,564 (5.34)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							()	()	7 (0.01)	()	108 (0.23)	
	感染性胃腸炎(口タウウイルスに限る)							()	()	30 (0.06)	12 (1.50)	562 (1.17)	
計(ARIを除く)		3 (3.00)	11 (2.75)	59 (7.32)	5 (2.50)	22 (10.75)	14 (5.81)	114 (5.82)		26,181	11,115 (348.53)	1,595,850	
前週(ARIを除く)		3 (3.00)	10 (2.50)	66 (7.94)	5 (2.25)	18 (8.75)	4 (2.00)		106 (5.17)				

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（発熱、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

注 ()は定点当たり人数

高知県感染症情報（49定点医療機関） 定点当たり人数

第21週

定点名 (定点数)	疾病名等	保健所	高知県					計	前週	全国(20週)	高知県(21週未累計) R7/12/29~R8/5/24	全国(20週未累計) R7/12/29~R8/5/17	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎						幡多
急性呼吸器感染症(38)	急性呼吸器感染症(ARI)*		15.00	22.29	50.00	23.50	13.75	9.71	28.11	32.82	47.59	810.71	1193.59
	インフルエンザ						0.25		0.03		0.14	202.55	272.08
	新型コロナウイルス感染症				0.23			0.14	0.11	0.24	0.37	24.53	25.34
小児科(20)	咽頭結膜熱			1.00				0.50	0.25	0.25	0.43	2.65	5.30
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.50	2.13	0.50	0.50	0.67	1.15	0.85	3.02	33.40	51.12
	感染性胃腸炎	1.00	0.25	3.75	2.00	7.50	1.67	2.80	2.70	5.01	57.45	121.71	
	水痘		0.25	0.13				0.10	0.05	0.48	2.30	7.00	
	手足口病	2.00	0.25			0.50		0.20		0.65	0.30	2.73	
	伝染性紅斑								0.20	0.09	7.20	2.79	
	突発性発疹				0.25			0.10	0.20	0.36	3.70	4.63	
	ヘルパンギーナ		0.25	0.38		0.50		0.25		0.15	0.45	0.65	
	流行性耳下腺炎						0.50	0.05	0.05	0.04	0.30	0.55	
	RSウイルス感染症		0.25	0.25		0.50	1.33	0.40	0.50	0.28	13.70	10.77	
眼科(3)	急性出血性結膜炎									0.01		0.19	
	流行性角結膜炎									0.52	1.00	7.89	
基幹(8)	細菌性髄膜炎									0.02	0.63	0.36	
	無菌性髄膜炎									0.03	0.25	0.61	
	マイコプラズマ肺炎			0.20			2.00	0.38	0.13	0.16	4.38	5.34	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0.01		0.23	
	感染性胃腸炎(口タウウイルスに限る)									0.06	1.50	1.17	
計(ARIを除く)		3.00	2.75	7.32	2.50	10.75	5.81	5.82			348.53		
前週(ARIを除く)		3.00	2.50	7.94	2.25	8.75	2.00		5.17				

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（発熱、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別・年齢別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関） 疾病別・年齢別報告数 2026年 21w

定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症 (38)	急性呼吸器感染症 (ARI)*	1,068	153	351	208	103	30	21	34	18	25	26	45	54

定点 (定点数)	疾病名等	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症 (38)	インフルエンザ	1																			1	
	新型コロナウイルス感染症	4													1	1					1	

定点 (定点数)	疾病名等	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
小児科 (20)	咽頭結膜熱	5			3	2										
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23			3	3	1	2	1	3	3		3	4		
	感染性胃腸炎	56	1	1	12	5	2	7	4	5	3	1	3	7	1	4
	水痘	2			1			1								
	手足口病	4		2	1	1										
	伝染性紅斑															
	突発性発疹	2			2											
	ヘルパンギーナ	5			3	1			1							
	流行性耳下腺炎	1										1				
	RSウイルス感染症	8		1	3	2	1	1								

定点 (定点数)	疾病名等	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上
眼科(3)	急性出血性結膜炎																				
	流行性角結膜炎																				

定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上
基幹(8)	細菌性髄膜炎																	
	無菌性髄膜炎																	
	マイコプラズマ肺炎	3		1	2													
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)																	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)																	

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
 *ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別年次報告数推移 2026年第21週 (急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点)

